

2007 年度第 4 回 L - ラーニング学習支援システム研究分科会記録

日時：2007 年 10 月 30 日（火）13：00-17：30

場所：日本女子大学（目白キャンパス）5 階多目的室

出席者：阿部（東京歯科大学） 金子（早稲田大学） 小田切（麻布大学） 田代（日本女子大学：記録）

1 . 事務連絡

配布資料：タイムテーブル 1 枚

- ・レンタルサーバーの契約を 10 月 - 4 月分の期間分更新した。
- ・11 月 15 日に分科会代表者会議があるので連絡事項があれば代表者まで。
- ・研究分科会報告大会は 12 月 13 日（木）・14 日（金）に開催される。当初の発表予定日時は 14 日（金）の 16:10 - 17:00 であったが、理工学研究分科会の休会により急遽 13 日（木）の 11：25 - 12：15 変更要請があり受諾した。
- ・私立大学図書館協会の助成研究（60 万円）の課題に、図書館経営管理部門、図書館員の再教育問題（L-ラーニング）がある。応募するかどうかについては、継続して検討することとした。

2 . Moodle サイトについて

音声サンプルについて

- ・Podcast のイメージ。既存コンテンツ説明文を口語的に下したシナリオを作成して読み上げる。発表出来るよう、サンプルを 1 つ作成する。

虎の穴について

- ・小テスト（応用編）

参考図書を選択肢にし、シャッフルしない。

問題をシャッフルするかどうかは出題者判断とする。

1 ページ内に 2 から 4 問。キーワードを正解の解説の欄に入れて集めさせる。

基礎編で得たパスワードでどの問題も見られるようにする。

- ・聞き取り問題（基礎編）体系別学習から虎の穴の基礎編に移す。

基礎編は自館 OPAC と聞き取り問題の両方やることで、応用編のパスワードを得る。

クリックすると音声による読み上げ開始。答えを入力。

これを何問も続ける。音が出るので問題は記載しない。

「レッスン」モジュールを活かす方法について見せ方を各自考える。

3. 宿題について

- ・音声サンプルの作成（既存コンテンツの読み上げ） : 阿部さん
- ・OPAC 基礎編をトラの穴へ移行 : 阿部さん
- ・基礎編にてレッスンモジュール等を使用した見せ方の工夫 : 各自検討
- ・参考図書用語集への登録 : 出題者各自
- ・研究分科会報告大会発表レジメ作成 : 阿部さん（様式08に記入・11/16までに提出）
- ・研究分科会報告大会発表用原稿（パワポ・レジメ） : 阿部さん・田代

4. 発表について

- ・配布資料には受賞とメダル画像入れる。サイト3種URL掲載。
- ・用語解説は必要
- ・以下、構成

はじめに

設立背景

目的

活動実績

TakaQ（目標 結果）

Xoops（体系化・目標 結果）

研究テーマ

体系的学習 Xoops（CMS） Moodle（LMS）

グレード別 基礎・応用編をレファレンスを題材として実現

継続性 RPG（ゲーム性）

エラー的学習支援

事例

Moodle

コース別学習

体系的学習の再構築（学習&小テスト&単元別テスト）

レファレンスライブラリアン虎の穴（基礎・応用編）

図書館用語集・参考図書リスト

ユビキタス**

携帯電話インターフェース

小テストの再利用

ポッドキャスト

体系別コンテンツの音声化

動画 (YouTube)

視覚的に

音声

聴覚的に

結果として・・・

e ラーニング比較調査

ブレンディッド・ラーニング (概念)

課題

運用 評価

参加型 (Wiki、問題作成)

まとめ

5. 次年度活動について

- ・分科会活動資金 (約 20 万円) の用途について

カルタ作成

見学等謝礼

アンケート謝礼

セミナー開催や受講・・・受講料・場所代・講師謝礼

「独立行政法人メディア教育開発センター」のセミナー受講など検討

次回 2007 年 12 月 6 日 (木) 13:00 ~ 東京歯科大学水道橋キャンパス

以上